

マグノリア グループホーム 令和2年度 第6回運営推進会議 報告書

開催日	令和3年3月12日（金）			
開催場所	グループホームマグノリア			
出席者	構成区分	人数	構成区分	人数
	利用者の家族	1名	地域包括支援センター	1名
	地域住民の代表	2名	行政（市長寿社会課）	1名
事業所出席者	施設長		グループホーム職員	2名
	グループホーム管理者			
欠席者				

- ・ 開会
- ・ 利用状況報告について

3/11現在

入居者の状況	入居人数（18名） 男性（3名） 女性（15名）
	要介護1（2名） 要介護2（8名） 要介護3（4名）
	要介護4（1名） 要介護5（3名） 平均介護度（2.7）
	年齢（平均 92歳）（最高齢 100歳、最若齢 77歳）

れもんの家～要介護1（2名） 要介護2（3名） 要介護3（2名） 要介護4（1名） 要介護5（1名）
 すみれの家～要介護1（0名） 要介護2（5名） 要介護3（2名） 要介護4（0名） 要介護5（2名）

- ・ 1、2月の状況報告
 - 様 女性：12/9～2/1骨折にて入院
 - F様 女性：12/19～1/30短期入所利用
 - Y・M様 女性：1/26死去にて退居
 - T様 女性：2/2入居

・ 事業所活動報告について

(1) 1、2月活動状況

- ・ 別紙にて報告

(2) 職員研修会等

1月 グループホーム部会事例検討会 2月 避難訓練 人権研修

<毎月定例としてあるもの>

- ・ 1日：運営会議 ・ 中旬：職員全体会（1、2月中止にて資料回覧）
- ・ 第2月曜：リスク委員会 ・ 第2金曜：サービス向上委員会
- ・ 第4月曜：在宅サービス課・通所課合同会議 ・ 月末：グループホーム係会議

・ ヒヤリハット報告について

(1) ヒヤリハット (1月: 25件、2月: 8件)

※ヒヤリハットは事故が起こる前に気付いたこと、起こっても利用者には変化がなかった場合のこと

	転倒	表皮剥離	異食	喉詰め	離所	誤薬	情報共有	その他	医療健康	利用者トラブル
	転落			誤嚥			ミス			
1月	16	2	0	1	0	2	0	4	0	0
2月	2	2	2	1	0	0	0	1	0	0

(2) 事故 (1月: 0件、2月: 3件)

※事故とは起きてしまい利用者の観察が必要または治療が必要になったこと

	転倒	表皮剥離	異食	喉詰め	離所	誤薬	情報共有	その他	医療健康	利用者トラブル
	転落			誤嚥			ミス			
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0

ヒヤリハットと事故について、その他、意見交換

ヒヤリハットと事故について:

- ・ 認知症の行動予測をしていく事は難しいと思う。
- 難しいが、それに対応して行けるようにする事が大事と考えている。
- ・ 義歯について扱いについて聞かれる。
- 朝、装着してもらい食事毎に洗って装着してもらうようにシタ食後に義歯洗浄剤等で消毒している事を説明する。今回、起床時の装着を忘れ1日気付かない事が続いた事が問題であった事を説明する。
- ・ 新型コロナ感染症対策で机の上にアクリル板が置いてあり、それを動かすヒヤリハットが出ている事を説明する。
- ・ トイレに15分座っている事を忘れ転倒あった事について聞かれる。
- 対応時に他利用者の対応に追われ忘れてしまった事を説明し、職員の認識が甘かった事を説明する。
- ・ 今回、1月にヒヤリハットが多く出ているのは、訳があるのかと聞かれる。
- 1月が強化月間と決め多く出してもらえようようにした事を説明する。

その他、意見:

- ・ 鳥取県での感染症が発生していない期間が、もう少しで2週間経ち、落ち着けば面会もできるようになる事を伝える。
- ・ 施設で火事が多いと思うが、調理は電気かガスかを聞かれる。
- 電化しており、防火設備も備えてある事を説明する。
- ・ 避難訓練を実施してどうだったかを聞かれる。
- 今回、2階が火元想定で行ったが、グループホームが火元想定としての避難訓練も実施してきています。

次回開催予定: 令和3年5月14日(金) 13:30~